

事業計画書目次

[総務局]

19款1項15目 水道事業会計繰出金(単位：千円)

計画 書頁	事業名	令和8年度		令和7年度		増△減（8－7）		新規・ 拡充
		事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	
1	水道事業会計繰出金	213	213	301	301	△ 88	△ 88	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
						0	0	
	計	213	213	301	301	△ 88	△ 88	

令和8年度 事業計画書

事業局課	総務局	危機管理課				新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充		事業評価書番号	1	
歳出予算科目	一般会計	19	款	1	項	15	目	政策群番号	01	施策群番号	90
事業名称	水道事業会計繰出金										

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和8年度	213	0	0	0	0	213
令和7年度	301	0	0	0	0	301
増▲減	▲88	0	0	0	0	▲88

歳出		令和5年度	令和6年度	令和9年度		令和10年度	令和11年度
予 算	事業費	311	297	0		0	0
	市債＋一般財源	311	297	0		0	0
決 算	事業費	311	284				
	市債＋一般財源	310	284				

事業概要 (アクティビティ)		水災被害等の被災者に対する水道料金の減免分について、一般会計から水道事業会計に繰出します。							
事業指標① (アウトプット)		年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
	単位	目標							
		実績							
事業指標② (アウトカム)		年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
	単位	目標							
		実績							
事業目的		水災被害等の被災者の負担を軽減します。							
背景・課題									
根拠法令・方針決裁等		横浜市水道条例、水道事業会計に対する水道料金減免額の繰出金に関する要綱							
根拠・データ等		水道料金減免の実績							
事業スケジュール		・平成24年度：東日本大震災被災者世帯への繰出し開始 ・平成29年度：熊本地震被災者世帯への繰出し開始 ・令和2年度：熊本地震被災者世帯への繰出し終了 ・令和3年度：令和元年台風15号等被災者への繰出し実施							
事業開始年度		平成5年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		8年度	7年度	差引(増減)	増減説明
	1	水道事業会計繰出金	213	301	▲88	能登半島地震減免の終了と東日本大震災の避難者の減少による減
	細事業合計		213	301	▲88	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、公正・適正に作成しました。	課長				係長		
	稲川 仁			鈴木 健二			